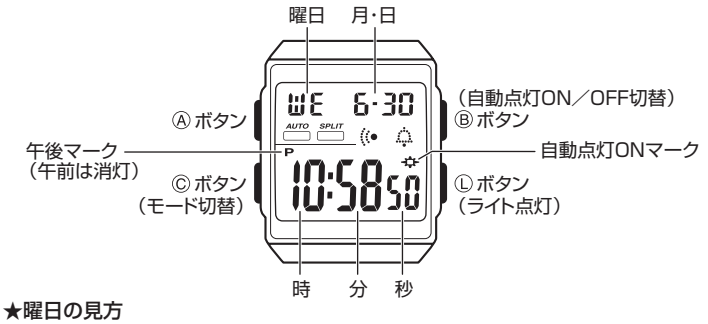
Operation Guide 2902/2952

CASIO

操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード



★曜日の見方

SU：日　MO：月　TU：火　WE：水　TH：木　FR：金　SA：土

★ライトの自動点灯ON／OFF切り替え

時刻モードのとき、Ⓑ ボタンを約2秒間押すごとに確認音が鳴り、自動点灯のON（✲マーク点灯）／OFFが切り替わります。

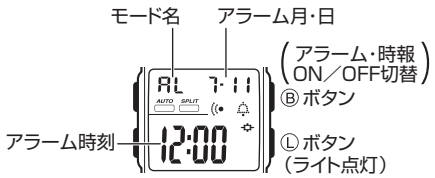
*「●ライトの自動点灯について」参照。

Ⓒ

（※各機能を使用した後にⒸボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。）

アラームモード

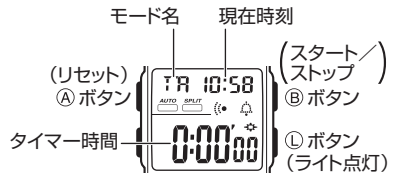
任意の時刻にアラームを鳴らすことや、毎正時（00分）に時報を鳴らすことができます。



Ⓒ

タイマーモード

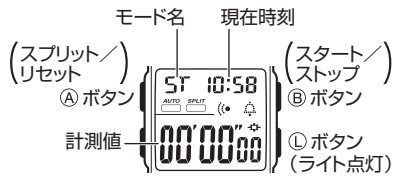
1秒単位で最大24時間までの減算計測ができます。



Ⓒ

ストップウオッチモード

1/100秒単位（1時間を超えると1秒単位）で23時間59分59秒（24時間計）まで計測できます。



Ⓒ

■ライト点灯について

どのモードでも、Ⓛ ボタンを押すとライトが約2秒間点灯します。（12時位置と6時位置にあるライトが点灯）

➡ 暗いところでも表示を見ることができます。

※ ライトの自動点灯がOFF（✲マーク消灯）でもⓁ ボタンを押すと、ライトが約2秒間点灯します。



●ライトの自動点灯について

自動点灯がON（✲マーク点灯）のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的にライトが点灯します。

※ 電子音報音（自動点灯）のタイミングについては各機能の項目をご覧ください。

■ご注意■

- 直射日光下ではライト点灯が見えにくくなります。
- ライト点灯中にアラームなどが鳴り出すと点灯を中断します。
- 電子音の報音と自動点灯のタイミングが若干ずれることがありますが故障ではありません。

時刻・カレンダーの合わせ方

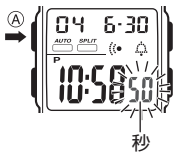
以下の操作は、時刻モードで行ないます。

電池交換後などで時刻·カレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットしてください。なお、月に１度くらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

1. セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓐボタンを押します

➡「秒」が点滅します。

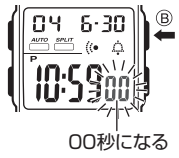


2. 秒合わせをする

時報に合わせて Ⓑ ボタンを押します

➡「00秒」からスタートします。

※ 00～29秒のときは切り捨てられ、30 ～ 59秒のときは1分繰り上がって「00秒」になります（時報は「時報サービス 117番」が便利です）。

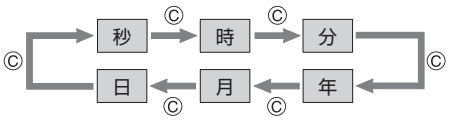


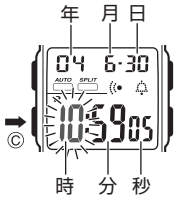
3. 時刻・カレンダーを合わせる

a. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



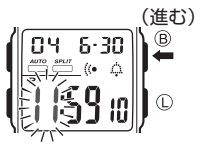


b. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。

※ 押し続けると早送りします。



★ 12/24 時間制表示切り替え

セット中（表示点滅）のとき、Ⓛ ボタンを押すごとに 12 時間制表示（午前／午後“P”）と 24 時間制表示“24”とが切り替わります。

Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

※「時」のセットのとき午前／午後“P”、または 24 時間制“24”にご注意ください。

※「年」は 1995～2039 年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

4. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

➡ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。



ストップウオッチの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、ストップウオッチモードにします。

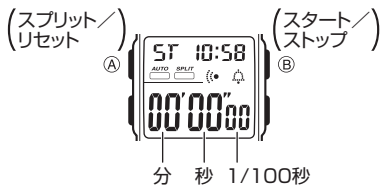
ストップウオッチは 1/100 秒単位（1 時間を超えると 1 秒単位）で 23 時間 59 分 59 秒（24 時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に 0 に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウオッチモードのとき、Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタン押すごとに計測がスタート／ストップします。

※ 計測値が 1 時間を超えると、表示単位が「時・分・秒」になり、1 秒単位で計測を行ないます。



例）1時間を超えた場合



- 計測中に Ⓐ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（スプリットマーク点灯）。
- 計測終了後 Ⓐ ボタンを押すと、計測値が 0 に戻ります（リセット）。

●通常計測

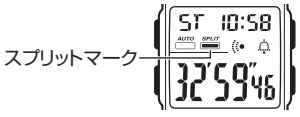
Ⓑ スタート → Ⓑ ストップ → Ⓐ リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに Ⓑ ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓑ スタート → Ⓐ スプリット → Ⓐ スプリット解除 → Ⓑ ストップ → Ⓐ リセット

例）スプリット表示中



●1・2 着同時計測

Ⓑ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓑ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット

アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、アラームモードにします。

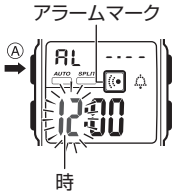
アラームでは月·日·時·分を設定でき、設定した時刻になると20秒間電子音が鳴ります。
また、毎正時（00 分）に時報を鳴らすこともできます。

■ アラーム時刻のセット

1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを押します

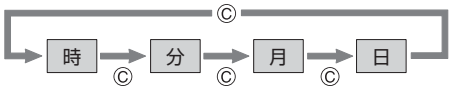
➡「時」が点滅します。
※ アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。

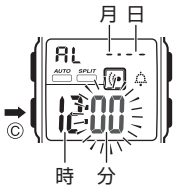


2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

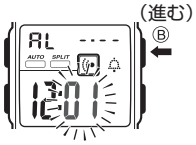




3. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※ 押し続けると早送りします。
※「月」をセットしない時は“－”を、「日」をセットしないときは“－－”を表示させます。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返して、アラーム時刻を合わせます。

※「時」のセットのとき午前／午後“P”、または 24 時間制“24”にご注意ください。
※ 基本時刻を24 時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に 24 時間制で表示されます。
※「時・分」に加えて、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームを鳴らすタイミングが選べます。

- **毎日**鳴らす ➡「時・分」のみセット
- **指定月に毎日**鳴らす ➡「月・時・分」のみセット
- **毎月同じ日**に鳴らす ➡「日・時・分」のみセット
- **指定月日**に鳴らす ➡「月・日・時・分」全てセット

4. セットを終了する

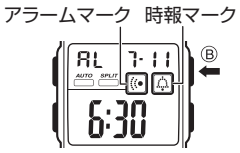
Ⓐ ボタンを押します

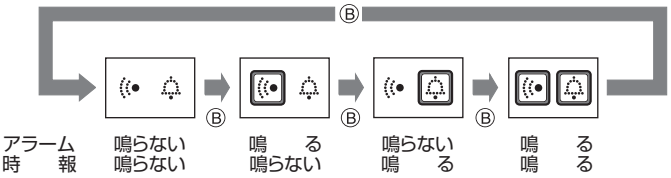
➡ 点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま２～３分すると、自動的に点滅が止まります。

■ アラーム・時報の ON／OFF 設定

アラームモードのとき、Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタンを押すごとにアラームマークと時報マークが点灯／消灯を繰り返します。
※ それぞれのマークが点灯しているときが ON となり、アラーム・時報が鳴ります。

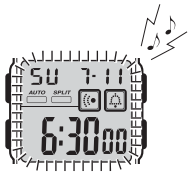




■ アラーム・時報の報知方法

★ アラーム ON のとき
セットした時刻になると、20 秒間電子音が鳴ります。

★ 時報 ON のとき
毎正時（00分）になると、“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



<時刻モード>

ライトの自動点灯を ON（✲マーク点灯）にしておくと、アラーム・時報の報音に合わせてライトが点灯します。

■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。
※ ライトの自動点灯が ON（✲マーク点灯）のときは、ライト点灯も止まります。

タイマーの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマーは1秒単位で最大24時間までの減算計測ができます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると、10秒間電子音が鳴ります。タイムアップ後も自動的に計測を繰り返すオートリピートタイマーとしても使えます。

■ タイマー計測方法について

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせてお好きな方を選ぶことができます。

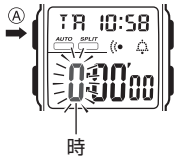
- リピートタイマー（繰り返し計測）
  タイムアップすると、タイマー時間を表示して計測が止まります。
- オートリピートタイマー（自動繰り返し計測）
  タイムアップしても、計測ストップするまで自動的にタイマー時間に戻り、繰り返し計測を行ないます。
  ※ オートリピートタイマーを選ぶと、オートマークが点灯します。

■ タイマー時間のセット

1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを押します

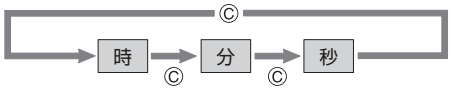
➡「時」が点滅します。

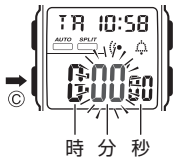


2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。

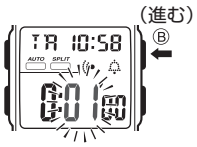




3. 点滅箇所をセットする

Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※ 押し続けると早送りします。



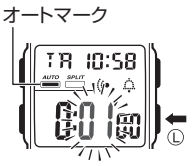
Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返して、タイマー時間を合わせます。

※ 1秒単位で24時間までセットできます。
※ タイマー時間を24時間に設定するときは、表示を「0：00′00」にします。

4. タイマー方法を選ぶ

Ⓛ ボタンを押します

➡ 表示が点滅しているとき、Ⓛ ボタンを押すごとにリピートタイマーとオートリピートタイマーが切り替わります。
※ オートリピートタイマーを選ぶと、オートマークが点灯します。



5. セットを終了する

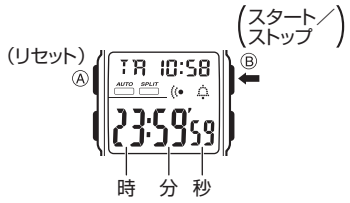
Ⓐ ボタンを押します

➡ 点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。

■ タイマーの使い方

タイマーモードのとき、Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。
※ 計測は 1 秒単位で行ないます。



- Ⓐ ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（リセット）。
- ロスタイムがあるときは、Ⓑ ボタンでストップ後、もう一度 Ⓑ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

■ タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10 秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。
※ オートリピートタイマーで、タイマー時間が10秒以下のとき、電子音が鳴るのは 1 秒間となります。



ライトの自動点灯をON（☼マーク点灯）にしておくと、タイムアップの報音に合わせてライトが点灯します。

■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。
※ ライトの自動点灯がON（☼マーク点灯）のときは、ライト点灯も止まります。